

Let' s ネイチャー！！

皆さんは「ネイチャーゲーム」をご存じですか？

葉っぱを触ってみたり、木に抱き着いてみたり…自然を通した遊び、それがネイチャーゲームです。

そもそもネイチャーゲームとは…

海外では「シェアリングネイチャー」と呼ばれている活動で、1979年に米国のナチュラリスト、ジョセフコーネル氏の著『Sharing Nature with Children』にて発表されました。

そのプログラムを日本で普及するために考えられた日本独自の呼び方が「ネイチャーゲーム」です。

自然と関わることで得られる効果はさまざまです。

例えば草花に対する興味関心が深まり図鑑などで調べてみたり、視覚や嗅覚といった五感の刺激。

また自然という生命に対する思いやりの心が育ちます。以下に【3つの理念】があるので紹介します。

☆自然への気づき…

さまざまな感覚で自然を感じたり、心と体で直接自然を体験することによって、自然界すべての物がつながっており、自分もそのつながりの一部であることに気づく

☆わかちあい…

大人が子どもに一方的に知識を教えるよりも、一緒に自然を感じ、自然から得た体験や感動をわかち合おうという姿勢を大切にする。

☆フローラーニング…

参加者の心の状態や学習テーマに合わせて個々のアクティビティを組み合わせる。

カワウソ…熱意

カラス…感覚

クマ…直接体験

イルカ…わかちあい



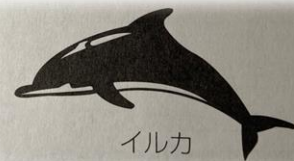
カワウソ



カラス



クマ



イルカ

さてここでカラス(感覚)の中から【音いくつ】というネイチャーゲームを紹介します。

やり方はとっても簡単です。(多人数でやると感想の共有も出来ておすすめ！)

1. 場所はどこでも構いません。座って落ち着ける場所がおすすめです。
2. 目を瞑り、周囲の音に集中してみましよう。
3. 聞こえた音を数えてみましょう。どんな音でもOKです。
4. みんなで聞こえた音を伝えあいましょう。もしかしたら自分は聞こえなかった音もあるかも!?

これ以外にも、大人も子どもも夢中になって出来るゲームが盛りだくさんです。

ぜひ、ご家庭でも「ネイチャーゲーム」やってみてください。Let' s ネイチャー !! (宮山)